

目次

ビフォーウィンドウ	2
サブグリッド・スパン変更	3
サブグリッド（領域）	3
スパン変更（列・行）	4
間仕切り移動	4
部屋合成	5
畳の入力	5
リフォーム指示	6
積算数量確認（改築・増築部）	6

ビフォーウィンドウ

ビフォーウィンドウは、リフォームの提案に最適な機能です。リフォーム前のプランデータをリフォームプランとして保存し、リフォーム後のプランと同一画面上で比較・検討ができます。

※以下文章より、

「リフォーム前」 = 【Before】

「リフォーム後」 = 【After】

と表現します。

まず、【Before】の物件データの入力を行います。

1「ツール」から2「ビフォーウィンドウ」を選択します。

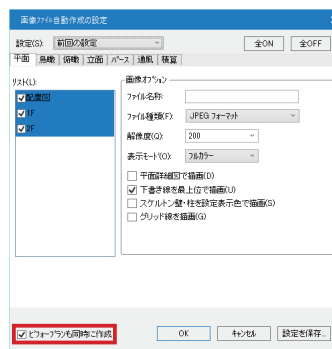
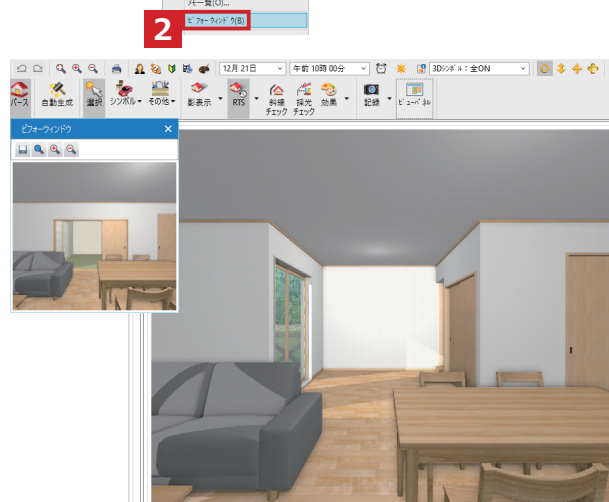
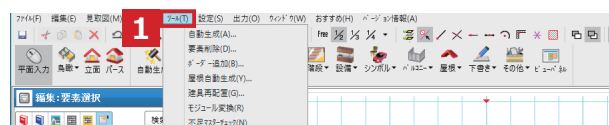
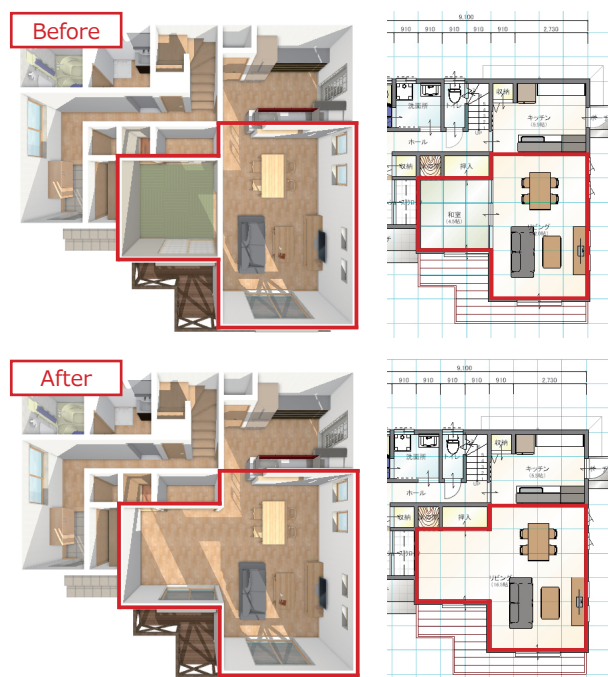
この操作後、メイン画面は【After】プランになります。

プランを変更していくごとにメイン画面を変化しますが、「ビフォーウィンドウ」内は変化しないので、同一画面で比較しながら【After】プランの検討ができます。

+ 補足

「ビフォーウィンドウ」で保存した画像データをプレゼンボードに出力することができます。

プレゼンボードの「画像ファイルの自動作成」画面で「ビフォープランも同時に作成」にチェックを入れ、出力します。



サブグリッド・スパン変更

平面図を入力する場合、基本的には「建物共通情報」で設定されたモジュールでの入力になりますが、部分的にモジュールを変更することができます。

■サブグリッド（領域）

指定した領域のモジュールを変更します。
増築部分のみ既存の建物とモジュールが異なる場合等に使用します。

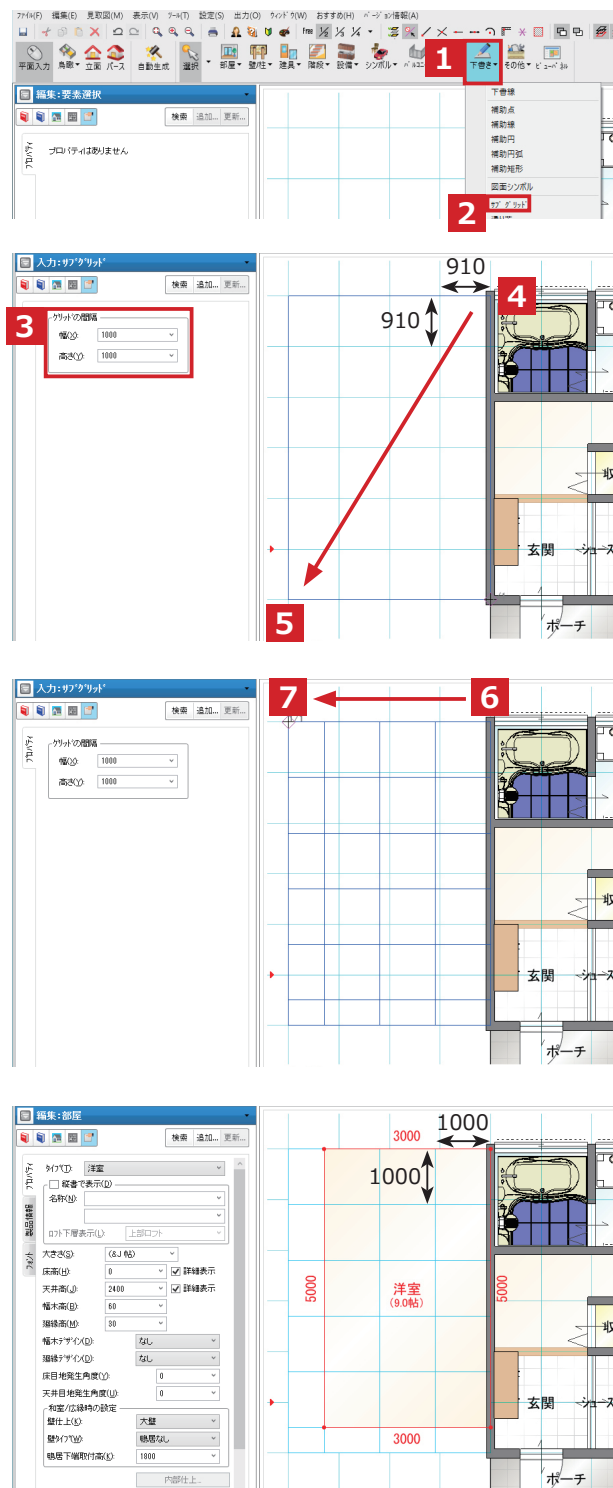
1「下書き」から2「サブグリッド」を選択します。

「プロパティ」で変更したいグリッドの
3「幅・高さ」を入力します。

モジュールを変更したい部分に入力します。
(4, 5)

青いグリッドが表示されるので、6原点で
クリックし、7方向を指示します。

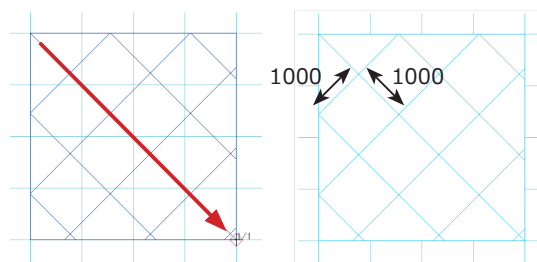
一部の領域だけグリッドの大きさが変わりました。



+ 補足

「X 方向」を斜めにすると、斜めのグリッドに変更できます。

“離れ” が斜めに配置されている場合等に使用すると便利です。



■スパン変更（列・行）

X方向・Y方向ごとにグリッドの大きさを
変更します。階段の部分だけグリッドが
異なる場合等に使用すると便利です。

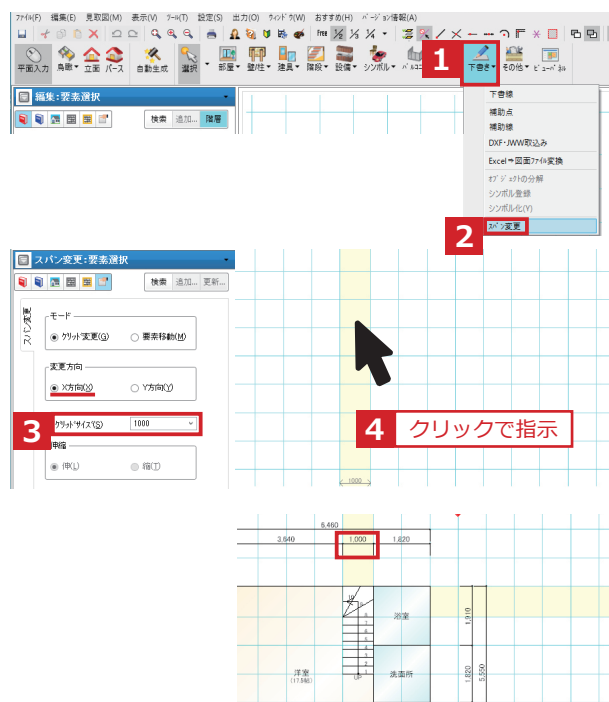
1「下書き」から2「スパン変更」を選択し
ます。

3「プロパティ」で変更したいモジュールの
数値を入力し、4変更したいグリッドを
クリックで指示します。

縦方向のグリッドの色が変化し、画面下
に変更したモジュールの数値が表示されます。

横方向も同様の手順となります。

1階だけではなく、2階も変更されます。



間仕切り移動

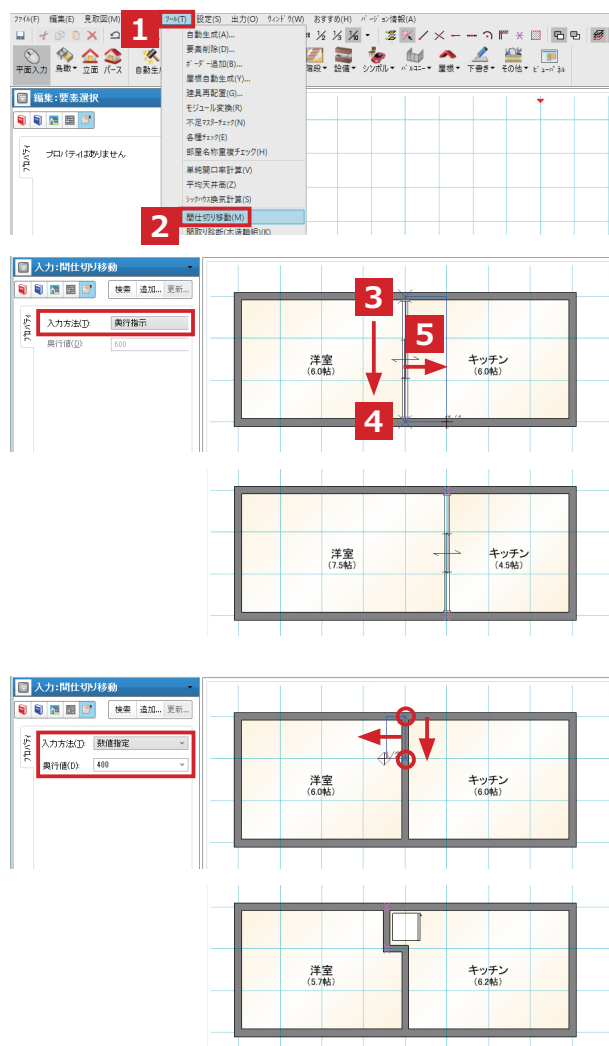
間仕切り壁を移動させることができます。

1「ツール」から2「間仕切り移動」を選択
します。

移動したい間仕切り壁を指示します。(3, 4)

5 間仕切り壁の移動先を指示します。

間仕切り壁が右に移動し、洋室の面積が変化
しました。



+ 補足

間仕切り壁に建具が入力されている場合、
建具も同時に移動します。

+ 補足

「入力方法」を「数値指定」にすると、
移動量を入力することができます。
また、部屋の間仕切り一辺ではなく、
部分的に移動させることができます。

部屋合成

2つの部屋を1つに合成します。

- 1 合成したい部屋を選択し、2 「部屋合成」を選択します。
- カーソルが黒くなったら、3 合成したい部屋を選択します。
- 「部屋の合成を行いますか？」と問われたら4 「OK」をクリックします。

部屋が1つに合成されました。
部屋合成と同時に、壁と建具もなくなります。

+ 補足

最初にクリックした部屋が基本になります。



畳の入力

「6帖」「8帖」など、きっちとした畳数の部屋（和室）の場合は、「自動生成」で畳を入力することができます。

しかし、部屋の形状により自動生成で作成されない場合や部屋全体にではなく、部分的に畳を入力したい場合は個別で入力します。

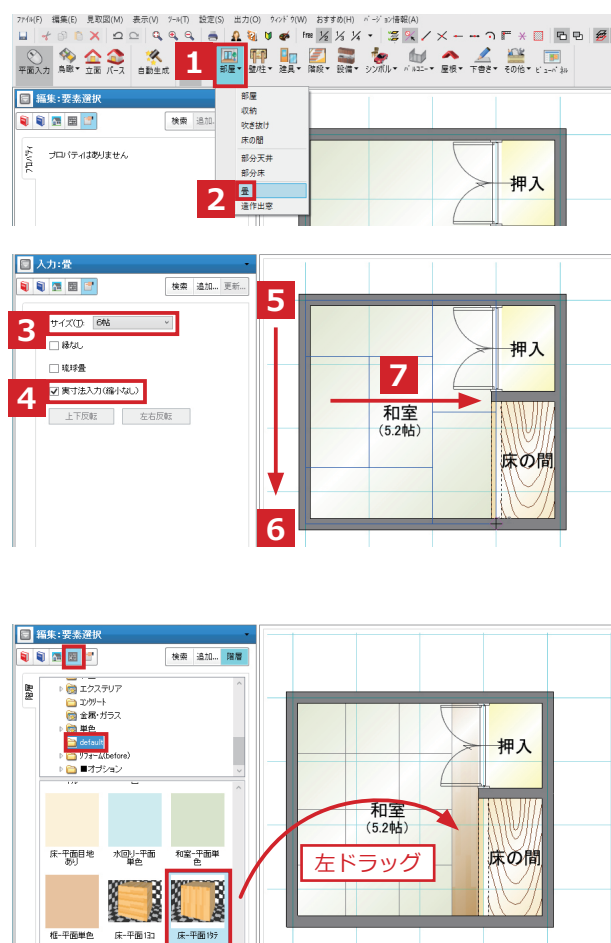
- 1 「部屋」から2 「畳」をクリックします。
- プロパティで3 サイズを設定し、4 「実寸法入力」にチェックを入れます。
- 部屋の角をクリックし（5, 6）、7 任意の方向に伸ばしてクリックします。

+ 補足

平面図で「板の間」を表現したい場合は床の素材を平面図上でドラッグします。

+ 補足

プロパティの「琉球畳」にチェックを入れると、「琉球畳」も表現できます。



リフォーム指示

リフォームする部分としない部分を分かりやすく表現します。

1 「ツール」 から 2 「リフォーム指示」 を選択します。

カーソルが黒く表示されたら、

3 リフォームする部屋を選択します。

黄色：【改築部分】 …クリック

緑色：【増築部分】 …2度クリック

灰色：【リフォーム対象外】

+ 補足

外壁や屋根をリフォーム対象とする場合は、「プロパティ」のチェックボックスにチェックを入れてください。

積算数量確認（改築・増築部）

リフォーム指示した部分の積算数量を確認します。

1 「ツール」 から 2 「積算数量確認」 を選択します。

3 左下のリフォーム指示より、【改築】または【増築】に切り替えます。

+ 補足

「リフォーム指示」された部分以外は、積算数量がすべて「0」になります。

+ 補足

積算数量のファイルへの出力方法は動画マニュアルをご覧ください。

